



FUKUSHIMA UNIVERSITY ANNIVERSARY 60

1949-2009 福島大学60年

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地
<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

発行 福島大学 平成21年



1949-2009

時ヲ超エテ明日ノ向コウニ

福島大学60年史

「今日の世紀に」

浅野 孔 作詞
昭和29年度卒業（教育学部）
甲斐山 義弘 作曲
昭和30年度卒業（教育学部）

今日の世紀に
生きるよろこびに
憎しみも忘れ
悩みもつきぬけ
緑なす自由の園に
今こそ歌おう
青春の歌を
われらは人間
われらは学生
愛と真理に
強く生きよう

明日の平和を
ねがう鐘の音に
あらたなつとめと
希望とを聞き
はてしない青空の下に
今こそ歌おう
青春の歌を
われらは人間
われらは学生
愛と真理に
強く生きよう



福島大学に対するご指導ご支援に、改めて御礼を申し上げます。

福島大学長 今野 順夫

1949年に創立した福島大学は、今年60周年を迎えます。戦前からの伝統を受け継いで2学部（学芸学部・経済学部）構成で発足した福島大学は、約30年前のキャンパス統合を経て、行政社会学部を創設し、さらに全学再編のなかで理工学群を生み出し、4つの学域を有する2学群4学類として発展してきました。

教育系及び経済系を中心として発足した本学は、小規模ながら、人文科学・社会科学から自然科学を含む、ほぼすべての学問領域を備えた総合大学としての歩みを開始することができました。4学類（人間発達文化学類、行政政策学類、経済経営学類、共生システム理工学類）を基盤に、4つの大学院研究科（修士課程）を整備し、「教育重視の人材育成大学」として、その役割を果たすべく尽力しています。

国立大学が法人化し、国立大学法人福島大学も5年になります。法人化は、各大学の個性化と自律的経営を求めています。福島大学は教育研究を通じて、地域社会とともに歩み、地域社会の活性化に貢献したいと考えています。

本学の有する人的物的資源を生かし、産官民学連携を強化し、地域社会の諸課題解決のための研究の推進と人材育成に力を入れて参ります。

地域社会の皆さんの期待に応えられる、地域社会に存在感のある大学づくりを目指していきたいと思っております。今後とも、福島大学に対する、より一層のご指導ご支援を、心から願っています。

1948年(昭和23年)

11月 「福島大学設置認可申請書」を修正・提出

1949年(昭和24年)

5月 福島大学設置/西沢喜洋芽学長/(経)に事務局/学芸学部(学生定員580)/経済学部(学生定員140)
6月 福島大学入学試験
7月 福島大学入学式(経済学部講堂)
9月 本学学生の授業を開始(事務局を舟場町(元師範女子部)に移転)
11月 福島大学開学式(学芸学部講堂)

1950年(昭和25年)

2月 (評)入試方法を検討、学部別実施を決定
5月 5/31を創立記念日と定める

1951年(昭和26年)

1月 庶務課『月報』発行開始
3月 (経)福島経済専門学校、最後の卒業式(芸)師範学校、最後の卒業式(芸)青年師範学校、最後の卒業式
10月 『月報』を『福島大学学報』と改題
12月 (図)本館・分館制度導入(図)学芸学部分館書庫新築工事竣工

1952年(昭和27年)

4月 (短)併設経済短期大学部設置(夜間3年・学生定員80)

1953年(昭和28年)

3月 第1回卒業式(学部毎に举行)
11月 (評)学長選考規程制定(11/16施行)

1954年(昭和29年)

2月 最初の学長公選
阿部久次経済学部教授、学長に就任
11月 学生歌「今日の世紀に」発表会
12月 (評)施設整備総合計画案に(経)が条件付同意(評)施設整備総合計画が文)教育施設部設定会で決定と報告/経過を踏まえ一般教養委員会設置の必要確認

1955年(昭和30年)

6月 東北総体を福島大学が初めて当番校として開催
11月 応援歌「若き血のたぎる」若き血潮」発表会

1956年(昭和31年)

1月 (事)事務局・学生部を浜田町キャンパスに移転
(芸)学生ホール(木造平屋)移築竣工
4月 (経)経済学専攻科設置(経理経営専攻)

1957年(昭和32年)

2月 阿部久次学長再任(第2期)
11月 (経)旭寮開寮

1958年(昭和33年)

9月 (芸)勤評問題で自治会が授業放棄決定/教授会は臨時休校決定(芸)教授会、自治会に自治会解散通告書を手交
10月 (芸)教授会、自治会解散決議を撤回

1959年(昭和34年)

1月 (芸)如月寮移築竣工

1949 (昭和24年)



学長 西沢喜洋芽 (1949~54)



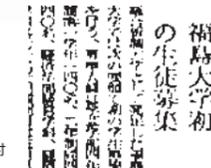
「福島大学設置認可申請書」最終提出



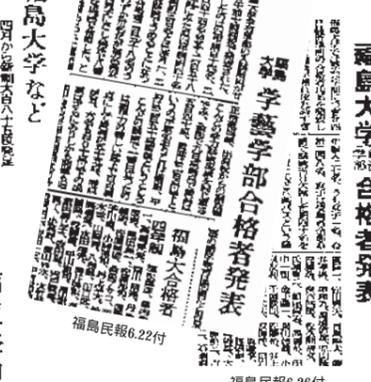
福島民報11.4付



福島民報3.20付



福島民報4.25付



福島民報6.22付

1950 (昭和25年)



『月報』第1号発行

1951 (昭和26年)



『月報』を『福島大学学報』と改題第1号発行

1952 (昭和27年)



併設経済短期大学部設置、夜の校舎



短大事務室

1953 (昭和28年)



茶道研究会(経済学部)

1954 (昭和29年)



学長 阿部久次 (1954~62)

1957 (昭和32年)



冬の附属図書館

旭寮開寮

1955 (昭和30年)



葵寮(女子寮)芸能大会



福島民報6.27付

1956 (昭和31年) FUKUSHIMA UNIVERSITY ANNIVERSARY 60



事務局・学生部、浜田町キャンパス(旧紫雲寮)に移転

1958 (昭和33年)

福島民報4.22付



自然科学棟竣工

1959 (昭和34年)



新装なった学生ホール(経済学部)

1970年(昭和45年)

- 7月 統合に関するマスタープラン作成委員会設置
- 9月 (評)統合整備に関する提案」公表(自主・民主・公開原則による統合)
- 10月 広報委員会『新しい大学のために』発行

1971年(昭和46年)

- 3月 『福島大学学報』63年3月以降一時中断が復刊(月刊化)
- 4月 安田初雄教育学部教授、学長事務取扱に就任
- 9月 (評)統合整備に関する評議会の提案」
- 11月 (評)統合推進方針を最終決定

1972年(昭和47年)

- 5月 評議会・実施本部・土地選定委が候補地順位検討協議会、学長選考規程を制定
- 7月 新規による学長選挙、玉山勇経済学部教授を選出

1973年(昭和48年)

- 2月 玉山勇学長、正式発令により就任
- 3月 (文)に移転統合計画書を提出
- 6月 実施本部・土地委、レイアウト案を決定
- 8月 福島大学臨海実験所を「海の家」に名称変更

1974年(昭和49年)

- 11月 実施委、新レイアウト案決定、提案(評)代表者会議合意で全学総意の新団地移転決定と確認
- 12月 代表者会議、レイアウト案について合意

1975年(昭和50年)

- 6月 市長より地権者と協議成立、譲渡可との文書「暴力一掃・大学自治擁護全大人集会」

1976年(昭和51年)

- 2月 渡辺源次郎経済学部教授、学長に就任
- 3月 移転統合用地が福島市土地開発公社より引き渡し、移転登記完了
- 4月 (図)訓令改正で両分館廃止、統一図書館となる
- 5月 (院経)大学院・経済学研究科(経済学専攻)修士課程新設、経済学部専攻科廃止
- 9月 金谷川キャンパス敷地造成工事着工

1977年(昭和52年)

- 2月 福島大学同窓会発足
- 4月 (育)附属養護学校設置
- 10月 (般)一般教育等運営委員会を設置 福島大学起工式

1978年(昭和53年)

- 4月 (経)経済・経営両学科に昼間主・夜間主コース設置
- (般)一般教育主事設置
- 8月 県・市など地域諸団体で福島大学学部増設期成同盟会発足

1979年(昭和54年)

- 1月 (セ)共通一次試験を初めて実施
- 2月 渡辺源次郎学長再任(第2期)
- 3月 大学会館竣工
- 4月 (育)幼稚園教員養成課程設置 金谷川団地で業務開始(事務局・学生部・教育学部)

1970 (昭和45年)



『新しい大学のために』No.1発行

1971 (昭和46年)



教育学部前停留所(路面電車4月に廃止)

1972 (昭和47年)



福島民友6.3付

1973 (昭和48年)



学長 玉山 勇(1973~76)

学生加え二者協議

福大統合で評議会が提案

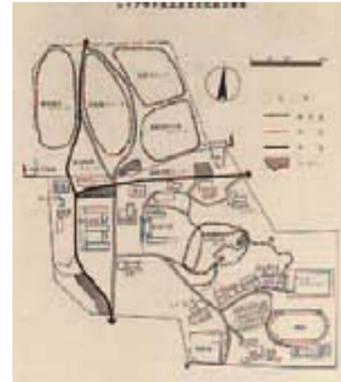
福大統合の方向性をめぐり、評議会が提案した。学生加え二者協議の方向性を示した。...

福島民報9.13付



学長事務取扱 安田初雄(1971~73)

1974 (昭和49年)



統合移転レイアウト案

1975 (昭和50年)

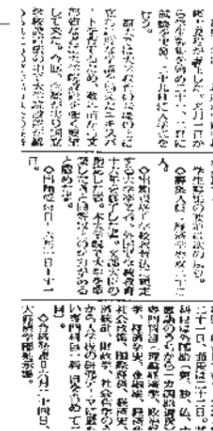


暴力一掃・大学自治擁護全大人集会

1976 (昭和51年)



学長 渡辺源次郎(1976~81)



福島民報5.26付



金谷川キャンパス敷地造成工事着工

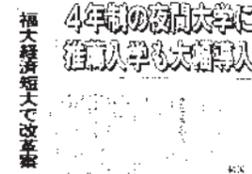
1977 (昭和52年)



附属養護学校新築



起工式



福大経済短大で改革案

来年度募

福島民報5.2付

1978 (昭和53年)



建設が進む教育学部棟

1979 (昭和54年)



移転のあいさつ(教育学部)



移転前の教育学部正門



金谷川キャンパスに移転開始、事務局・学生部・教育学部業務開始



金谷川駅からの登校

1990-1999

時ヲ超エテ明日ノ向コウニ

FUKUSHIMA UNIVERSITY

- 1990年(平成2年)
 - 4月 (図) 図書管理・雑誌管理の全面電算処理開始
 - 12月 中国・北京師範大学と交流協定締結(育)

- 1991年(平成3年)
 - 4月 (経) 16講座を5大講座に再編成
 - 7月 (評) 環境情報学部構想で調査費を概算要求
 - 11月 第二体育館竣工

- 1992年(平成4年)
 - 2月 (評) 将来構想検討委答申を全学承認
 - 星塾博行政社会学部教授、学長に就任
 - 4月 全学教務事務電算化システム稼働開始
 - 学生部に留学生係設置
 - 7月 (評) 福島大学自己評価実施要綱制定
 - 9月 (評) 福島大学自己評価委員会設置
 - 12月 米・ウイスコンシン大学オークレア校と交流協定締結(育)

- 1993年(平成5年)
 - 2月 (評) 人間理工学部案を方向として全学承認
 - 4月 (院行) 地域政策科学研究科設置
 - カナダ・ヴィクトリア大学と交流協定締結(経)
 - 7月 第1回福島大学自己評価報告書『福島大学 現状と課題』(育) 研究者総覧(行) 研究者教育者総覧(経) 『研究活動総覧』刊行

- 1994年(平成6年)
 - 6月 福島大学国際交流会館竣工
 - 8月 (図) 図書館増築工事竣工

- 1995年(平成7年)
 - 2月 吉原泰助経済学部教授、学長に就任
 - 4月 生涯学習教育研究センター設置(育) 生涯教育課程設置
 - 一般教育から共通教育カリキュラムに移行
 - 7月 中国・華東師範大学と交流協定締結(育)
 - 9月 (評) 学長「将来計画の策定・推進について」(2005年プロジェクト) 提案

- 1996年(平成8年)
 - 2月 (評) 新「人間理工学部」案を全学承認
 - 4月 (経) 2学科10大講座を4課程14大講座に改組
 - (行) 比較文化講座増設(9講座体制に)
 - 5月 (育) 教育実践研究指導センターを教育実践総合センターに
 - 7月 米・ミドルネシー州立大学と交流協定(育)

- 1997年(平成9年)
 - 2月 (評) 創立50周年記念行事(記念典・50年史刊行・学術振興基金創設) 決定
 - 附属小学校校舎改築工事完成
 - 12月 福島大学学術振興事業推進後援会を設立
 - 推進本部『大学を変える-第1集-』発行
 - 『大学改革ニュース』発行

- 1998年(平成10年)
 - 2月 吉原泰助学長再任(第2期)
 - 4月 大学間相互単位互換に関する取扱要領を制定
 - 11月 中国・河北大学と交流協定締結(行)

- 1999年(平成11年)
 - 4月 教育学部改組(5課程 2課程【学校教育教員養成課程、生涯教育課程】)
 - 情報教育校舎竣工
 - 10月 福島大学創立50周年記念式典開催
 - 11月 福島大学創立50周年記念式典開催

1990 (平成2年)



北京師範大学との交流協定締結



福島民報1.14付

1991 (平成3年)



公開講座

1992 (平成4年)



学長 星塾 博 (1992-95)



米・ウイスコンシン大学 オークレア校との交流協定締結

1993 (平成5年)



カナダ・ヴィクトリア大学との交流協定締結



「自己評価報告書」等

1994 (平成6年)

1994 (平成6年)



福島大学留学生と地域の人々との交流会



莫寮跡地に国際交流会館竣工

1995 (平成7年)



学長 吉原泰助 (1995-2002)



華東師範大学と交流協定締結

1996 (平成8年)



米・ミドルネシー州立大学との交流協定締結



「教育学部附属教育実践研究指導センター」を「教育実践総合センター」に



福島民報5.23付



将来計画・学部改組全学懇談会

1997 (平成9年)



福島大学学術振興事業推進後援会 設立発起人会・理事会



教育学部附属小学校 改築工事完成

1998 (平成10年)



中国・河北大学と交流協定締結

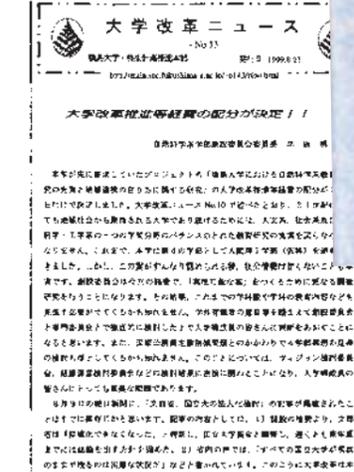


福島民報12.11付

1999 (平成11年)

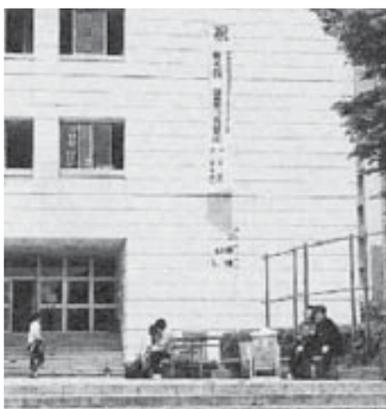


『福島大学50年史』刊行



大学改革ニュース

2000年 (平成12年)



所在地名称を「福島市金谷川1番地」に変更



教育学部附属小学校創立120周年記念式典・集会開催

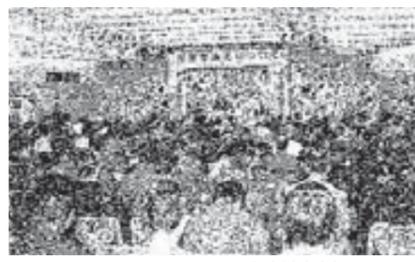
- 2000年(平成12年)
- 2月 吉原泰助学長再任(第3期)
- 4月 所在地名称を「福島市金谷川1番地」に変更 / 学生会館2階に学生総合相談室開設
- 10月 福島大学教育学部附属小学校創立120周年記念式典・集会開催

- 2001年(平成13年)
- 4月 郡山・会津サテライト教室開設 / 地域創造支援センター設置
- 6月 ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学と交流協定締結
- 10月 豪・クイーンズランド大学と交流協定締結

2001 (平成13年)



郡山サテライト教室開設記念式及び記念講演会



地域創造支援センター開所式・記念シンポジウム

- 2002年(平成14年)
- 1月 附属図書館に大塚久雄文庫開設
- 2月 白井嘉一教育学部教授、学長に就任
- 10月 フォーラム「変わります福島大学」開催(福島・郡山・会津若松・いわき)

- 2003年(平成15年)
- 3月 陸上競技場改修竣工
- 4月 総合情報処理センター設置(省令施設化)
- 7月 国立大学法人法案が国会で可決され、法律第112号により国立大学法人法が公布
- 10月 「国立大学法人福島大学」となる

2004年(平成16年)

- 1月 福島大学憲章成立
- 2月 理工学群共生システム理工学類創設記念シンポジウム開催
- 4月 国立大学法人福島大学として学生受入開始
- 10月 福島大学全学再編、3学部から2学群4学類12学系制度へ移行、人文社会学群に夜間主コースを設置 / 福島大学シンボルマークを制定
- 12月 福島大学サテライト「街なかプランチ」にリエゾンオフィスを設置

2002 (平成14年)



学長 白井嘉一(2002~06)



福島民報1.20付

2005年(平成17年)

- 4月 「新生福島大学宣言」発表 / 2学群4学類の福島大学新制度設計による学生受け入れ開始 / 総合教育研究センター設置(教育学部附属教育実践総合センター改組) / 教育学部附属学校園から福島大学附属学校園(全学附属学校園)へ「福島大学研究年報」創刊

2006年(平成18年)

- 3月 韓国外国語大学校と交流協定締結 / 福島大学東京連絡事務所を開設
- 4月 今野順夫副学長、学長に就任 / 共生システム理工学類研究教育後援募金会発足
- 6月 共生システム理工学類研究実験棟竣工
- 12月 『全学再編中間総括自己点検・自己評価書』刊行

2007年(平成19年)

- 1月 「福島大学プラン2015」発表 / 「全学再編中間総括外部評価」実施
- 4月 学校教育法等の一部改正に伴う校名変更(附属養護学校 附属特別支援学校) / 事務機構改革(課制からグループ制に改編) / 台湾・国立台北大学と交流協定締結
- 7月 学生活動センター新築竣工
- 6月 『大学機関別認証評価自己評価書』刊行
- 9月 ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学と交流協定締結

2008年(平成20年)

- 1月 英・スターリング大学と交流協定締結
- 3月 共生システム理工学類棟改修竣工
- 4月 大学院共生システム理工学研究科(修士課程)設置・学生受け入れ / 生涯学習教育研究センターが地域創造支援センターと統合
- 8月 北京オリンピックに福島大学陸上競技部選手出場(池田・丹野・久保倉・木田・青木)
- 10月 行政社会学部(行政政策学類)創設20周年記念祝賀会
- 11月 第1回福島大学ホームカミングディを開催
- 12月 白石大学校・白石文化大学と交流協定締結

2009年(平成21年)

- 4月 大学院人間発達文化研究科(修士課程)設置(教育学研究科の改組)学生受け入れ



陸上競技場改修竣工



福島民報7.10付

2004 (平成16年)



全学再編記者会見・シンボルマーク制定



「街なかプランチ」オープン

2006 (平成18年)



学長 今野順夫(2006~)

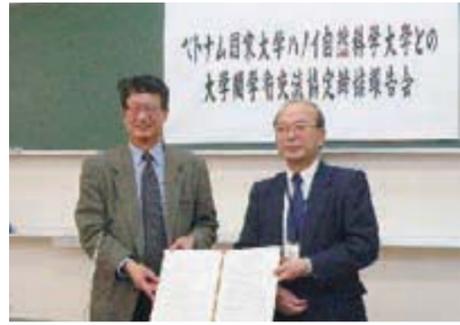


福島大学東京連絡事務所開設

2007 (平成19年)



台北大学と交流協定締結



ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学と交流協定締結



大学院共生システム理工学研究科設置記者会見

2008 (平成20年)



北京オリンピックに福島大学陸上競技部出身(及び現役学生)選手出場



行政社会学部(現行政政策学類)創設20周年記念祝賀会



第1回福島大学ホームカミングディ



白石大学校・白石文化大学と交流協定締結



全学再編記念式典・記念講演会及び祝賀会



新生福島大学宣言

共生システム理工学類研究実験棟竣工



福島大学の沿革



福島師範学校校舎（大正12年）



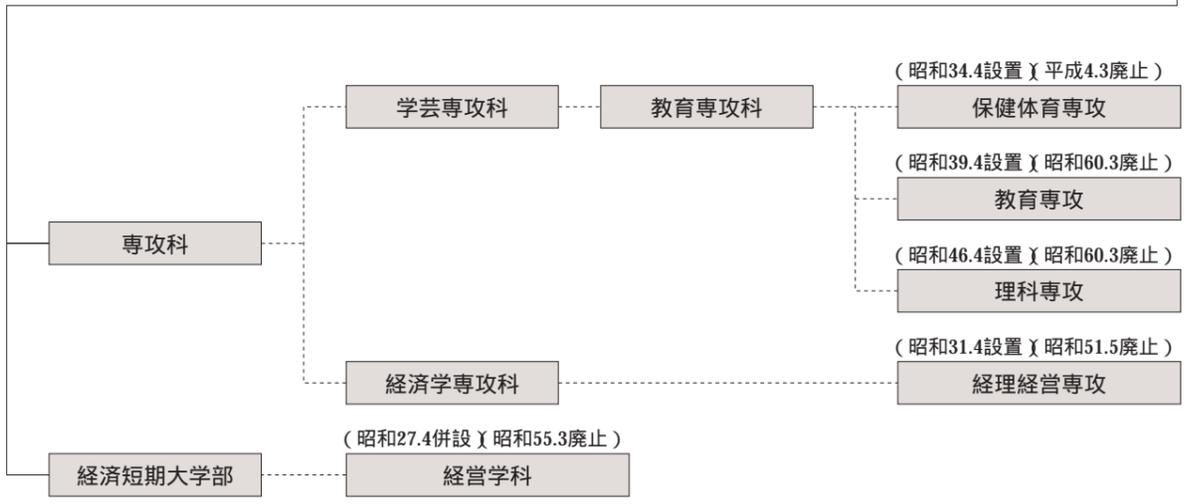
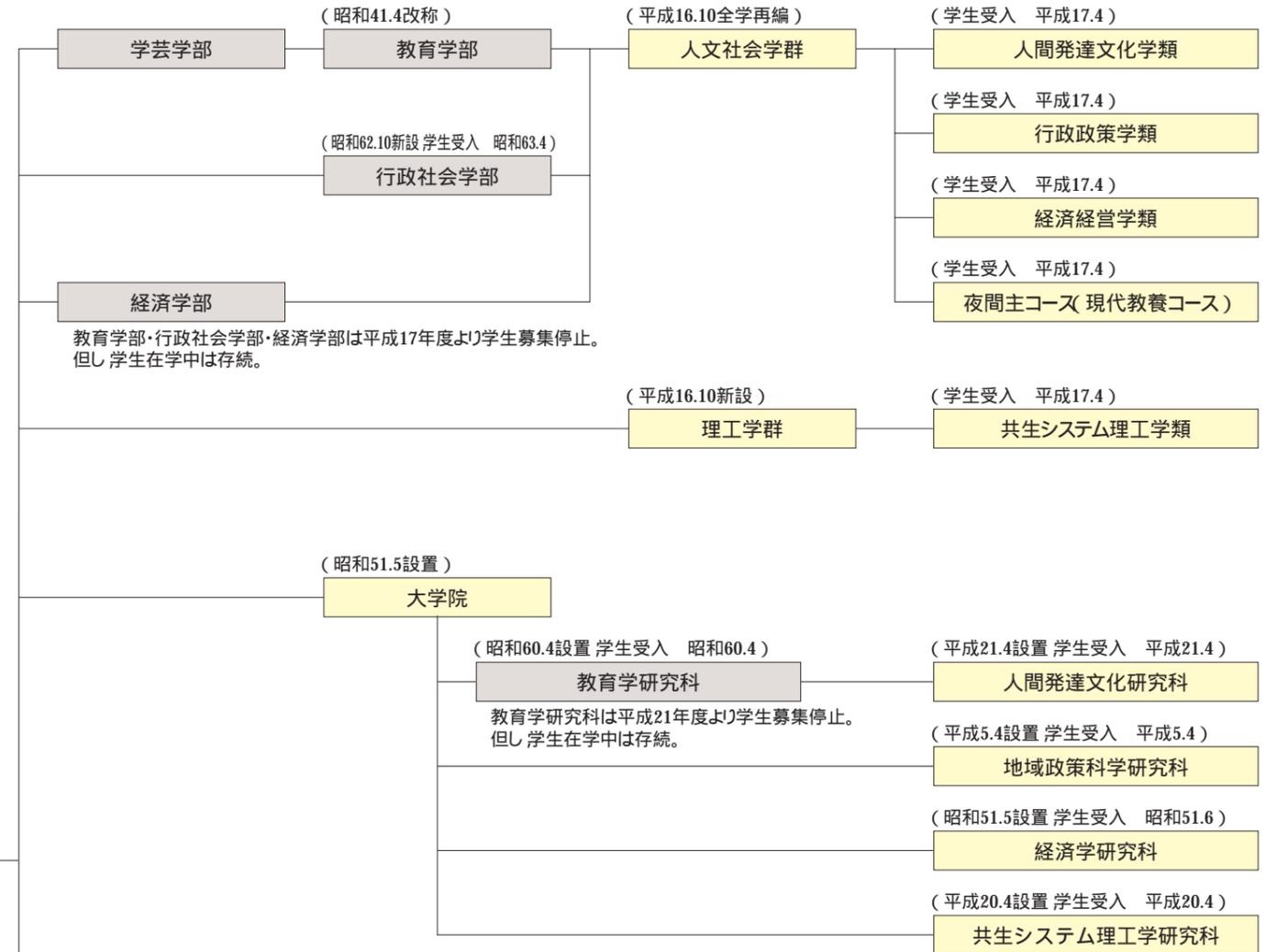
福島女子師範学校校舎（明治45年頃）



福島高商の本館と講堂



福島高商の全景



今日の福島大学



事務局棟



中央広場 (初夏)



大学会館前



信陵公園
(わたつみの像)



学生寮



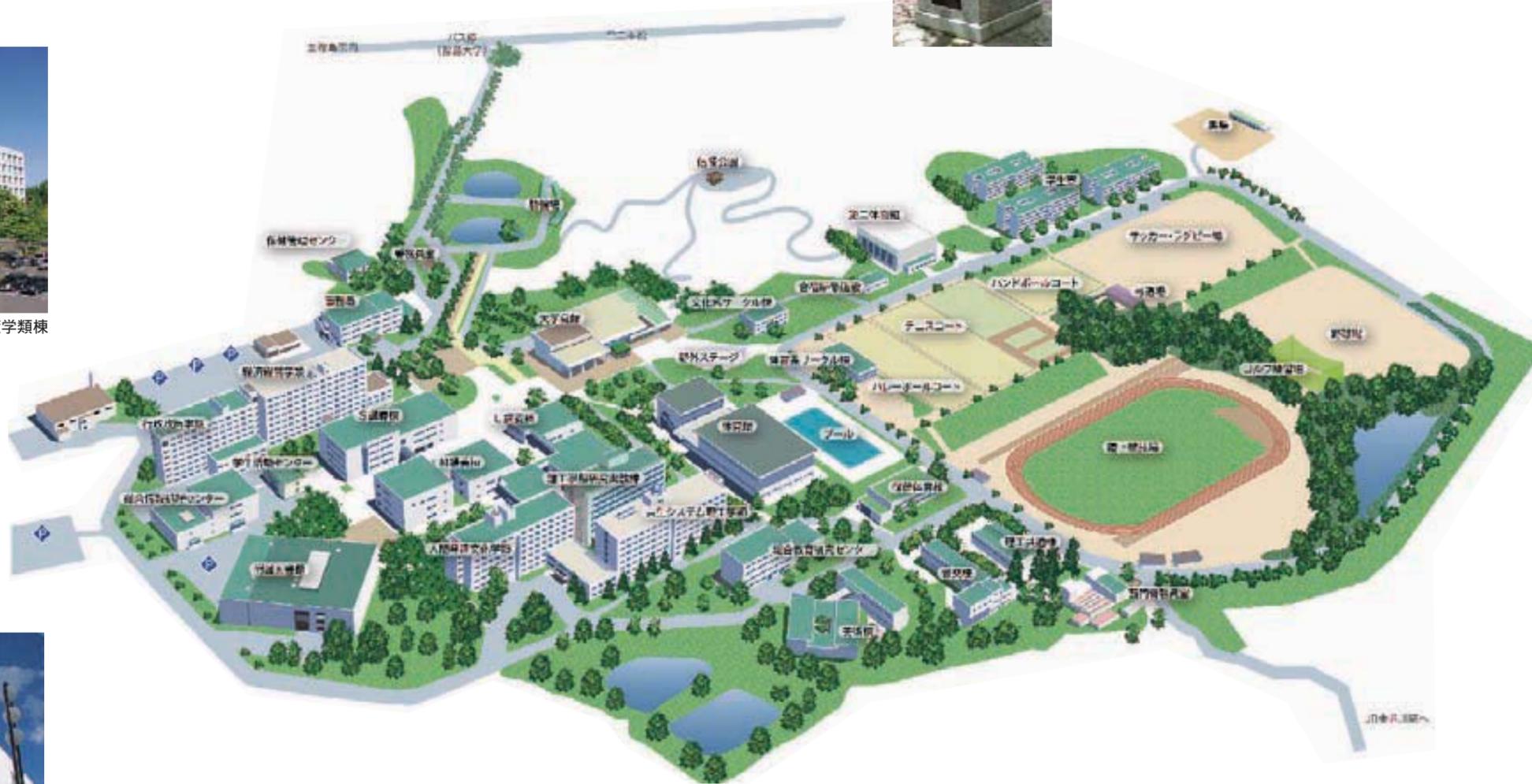
入学式



キャンパス風景



経済経営学類棟・行政政策学類棟



中央広場 (秋)



学生活動センター



キャンパスイルミネーション



総合
情報処理センター



学位記授与式



附属図書館



人間発達化学類・
共生システム理工学類棟



共生システム理工学類
研究実験棟



陸上競技場



中央広場の「芽」

雪景色